

こうほう
広報

しょかん

平成30年1月1発行

vol.

51

しゃかいふくしほうじん うりゅうえん
社会福祉法人 雨竜園

しょうしゃしえんしざつ うりゅうちょうしょかん さと
障がい者支援施設 雨竜町暑寒の里

せいかつかいこじまよしあ まむ
生活介護事業所 まい夢

じゅうろうけいそくしえんじまよしあ みり
就労継続支援事業所 実の里

きょうどうせいかつえんじょ じぎょうじょ
共同生活援助事業所 ジョイン

そうだんしえんじまよしあ さかえ
相談支援事業所 さかえ

〒078-2600 北海道雨竜郡雨竜町字尾白利加94番地の193 TEL0125-77-2231 TEL/FAX0125-77-2232

e-mail : syokannosato@cello.ocn.ne.jp

HP <http://shokannosato.jp>



ことし こめ と
今年もおいしいお米が獲れました☆



新年のご挨拶

社会福祉法人 雨竜園 理事長 緒股 旬雄

新年あけましておめでとうございます。昨年は関係者の皆様に大変お世話になりました。誠にありがとうございました。心より厚く御礼を申し上げますと共に、本年も変わらずお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

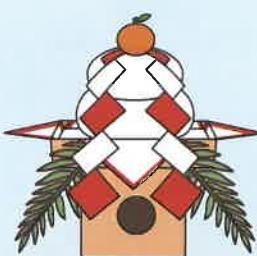
特に、昨年は念願であった暑寒の里の増改築工事に着手することができ、本年春には完成の運びとなります。事業推進にあたりご尽力頂いた雨竜町役場、雨竜町議会、その他関係各位の皆様には改めて御礼を申し上げます。

おかげさまで工事も順調に推移しており、一部供用も開始しております。利用者の皆様の日常生活向上に向けて施設職員、設計者、施工会社が協議を重ね、充実した施設の完成を目指しているところでございます。

また、本年は当法人が創立30周年を迎える節目の年であります。創立時の創始の心を忘ることなく、より一層の福祉事業の充実をはかる年にしたいと考えるところでございます。

日本全体の課題でもある少子高齢化は、当法人の運営にも様々な影を落としてきております。働き手不足は特に地方で深刻であり、職員の増員も中々ままならない現状です。保護者の方々の高齢化も利用者の皆様の将来への不安要素でもあります。

施設のリニューアルと節目の創立30周年を契機に次の10年、20年を考える一年とさせて頂く所存ですので、皆様のより一層のご協力とご指導をお願いし、年頭のご挨拶とさせて頂きます。本年一年間よろしくお願い申し上げます。



ご厚情に感謝申し上げます

二十九年八月～二十九年十一月



池本高志 平藤野水 高佐神 藤笠高 猪渡布米 猪
田家桑谷 間野村澤橋木部井羽江股 遷川谷股
由美照明 正道耕 次洋 秋謙洋 智浩恭吉義旬
ひとみ子美弘勝夫郎 隆一弘江和一理德久信弘雄

謹賀新年

平成三十年 元旦

理事長	常務理事	施設長
第二監事	評議員	監事

第二監事
評議員

寄付物品	
滝川市	藤野
妹背牛町	道夫
雨竜町	工藤 功
野村	光宏

株式会社タスク

送迎車両贈呈

中央競馬主社会福祉団より、暑寒の里へ日産ステップワゴンの送迎車が贈呈されました。平成29年9月29日に札幌競馬場にて贈呈式が行われ米谷施設長が受取、12月19日に納車となりました。



送迎車両は、ワイドステップが採用され段差が少なく、車内は通路も広く手すりが多く設置されているなど身体が不自由な方でも乗り降りが楽ちんであること特徴です。これから、通所の大活躍して頂きました。皆さんは是非乗車し楽しいドライブを味わってください・・・・・

暑寒の里が新しく生まれ変わります

4月には、開所30年を迎える事から暑寒の里増改築事業を行うこととなりました。利用者様のプライバシー保護の為1人部屋の配置や高齢化でも対応できるようバリアフリーを取り入れる等、より良い生活空間の提供を行うことをコンセプトとし、3年程前から構想を重ね、平成29年5月より着工し、平成30年3月中旬に完成予定で、現在工事を進めております。

また、生活機能の他にも災害時対応にも備え、建物の耐震性はもちろんです。停電等によりライフルインが断絶されても、施設機能が麻痺しないよう自家発電機を導入。照明器具や暖房、厨房設備等の一部に電源が供給される設備にしています。

改修棟



食堂



正面管理棟

増築

新棟



居室棟



個浴室



1人居室



ホール

がつ
8月

かいすいよく
海水浴



今年の思い出

しょかん
暑寒の里
さと

ことし おにしかかいていよくじょう い
■今年も鬼鹿海水浴場に行ってきました。

てんき よ かいすいよく びより
天気が良くて海水浴日和でした。



しょかん
暑寒フェスタ



ちょうみんまつ さんか
■町民祭りに参加してきました。

あい やとり たんのう
美味しい焼き鳥やポテトなど堪能しました。

がつ
9月

パークゴルフ大会



げんき たの
■みなさん元気よく楽しみました。

て
ホールインワンは出たのかなー?

しょかんさい
暑寒祭



ことし えんさい せいたい あいな
■今年の園祭も盛大に行われました。

だいどうげいにん じまんたいかい
大道芸人のパフォーマンスやのど自慢大会など楽しみました。

10月 旭川外出（外出A）



■イオン旭川西ショッピングセンターでお買い物をしてきました。
みなさんお買い物よりお食事が楽しみだったかな？



道の駅ツアー（外出B）



■空知管内の道の駅を制覇してきました。

みなさんスタンプラリー楽しんでましたよー。

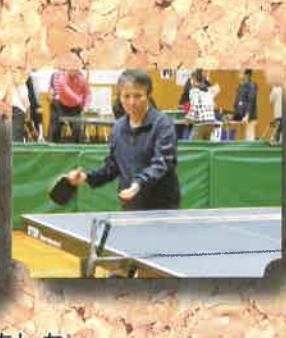
空知施設協会行事 パークゴルフ大会



■今年は三笠で開催されました。

チーム暑寒も頑張っていましたよー。

空知施設協会行事 卓球大会



■滝川で開催された卓球大会に参加してきました。

惜しくも入賞は逃しましたがみなさん頑張りました。



空知施設協会行事 空知フレンドカレッジ

■今年初開催された施設協会主催のイベントに参加してきました。
とても有意義な時間を過ごす事ができました。



保護者会 あすなろ

会員の皆様方には、お変わりなく健勝のことと推察いたします。

今年も残すところ僅かとなり、計画された事業も滞りなく進められてきたところです。これもひとえに職員皆様を始め、会員のご理解とご支援のたまものと感謝申し上げます。

今年一年間の事を振り返った時、どの場面においても、職員皆様のひと味工夫を凝らした企画が随時に取り入れられ、楽しませて頂きました。

また、三月完成を目指して始めた増改築工事も、生活しながらの工事でしたので利用者も大変であつたと思ひますが、少しあつ先が見え、快適な生活が出来る迄も少しの辛抱です。

さて、来年は「暑寒の里」も平成元年四月一日の開園以来、三十年という節目の年を迎えます。

振り返ってみると、何回かの保護者も利用者も歳を重ね、利用者の平均年齢も四十五歳、まさに光陰矢のごとしです。

特に福祉行政に関する方針や法律等示されていますが、これから先の事を考えた時、例えば「終の棲家」は、「後見人」は等々、具体的に見えない事が多く心配や不安は絶えません。

一方、最近の施設やグループホーム等は改善された環境の元での生活ができるようになりました。

何はともあれ、ある程度の就労や「衣・食・住」等ができる、そして年金がもらえるなど、保護者とし

ても有り難く「ほっと」して暮らといふのです。

来年は三十周年、節目の年です。

前向きに少しでも安心できる声が聞こえて来るよう、希望を持ちながら「成年」を迎えたるものです。

成年後見人制度の基礎知識

で理事長さんはじめ職員二十三名、保護者十七名で、「保護者が抱くこれからのはずいをテーマとして、四グループに分かれ、懇談会をもちました。

利用者とともに年老いていくなか、「子どもたちはどうなるのか」「施設」にはどこまで見てもうえるのか、また「終の棲家」どうなるのかなどの不安等々、切実な問題について一人一人が真剣に思いや要望などが話され、班ごとにまとめられ報告されました。

改めて今一度考え方をさせられる懇談会でした。

法定後見制度（家庭裁判所）本人の判断能力の程度に応じて（後見）・（保佐）・（補助）の三つの類型にわけられる。精神上の障害により本人の判断能力が不十分である場合に、家庭裁判所が法律の定めに従つて、本人を援助する者（成年後見人）（保佐人）（補助人）を選任しこの者に本人を代理する権限などを与えて、本人を保護する。

・補助 ほとんどの事は自分で判断できる。しかし、契約や預貯金の管理等を自分でできるかどうか不安がある。本人利益のためには援助あつた方が良いと思われる状態。

・後見 日常生活では何とか自分で判断ができる、代わつて他の人が判断する必要があり、本人に判断する事を期待しても無理だと思われる状態。空知地区家族会連合研修会から抜粋

プルタブのご協力 お願いします。



ほしゃこんだんかい 保護者懇談会